

総合型選抜対策講座④

文教大学 国際学部 国際観光学科

(課題遂行型出願向け)
試験当日対策について

2022年9月18日 (日)



今日のコンテンツ

- ▶どんな学生を求めているのかについての再確認
- ▶プレゼンテーションの評価のポイントと作り方
- ▶ディスカッションの評価のポイント
- ▶入試当日の注意点

どんな学生を求めているのか？



どんな学生を求めているのか？

アドミッション・ポリシーとは？

求める学生像

【国際観光学科】

1. 旅行、宿泊、交通などの観光ビジネスや地域づくりに関心を持ち、国際観光を通じて社会に貢献したいという意欲を持つ人
2. 基礎的なコミュニケーション能力を有している人
3. 国際観光や地域づくりにかかわった経験がある人



「入学者受け入れ方針」のこと

学んでほしい内容

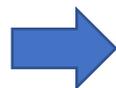
【国際観光学科】

1. 世界の地理歴史、政治経済、文化、言語に関する基礎知識
2. 自分の考えをまとめ相手に伝えるための思考力や表現力
3. 観光や地域にかかわる体験や学習経験

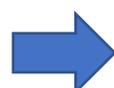
総合型選抜の出願資格として、アドミッション・ポリシーに賛同していただくことが前提となります。

総合型選抜（課題遂行型）って何？

課題選定
(テーマ選び)



調査・データ収集

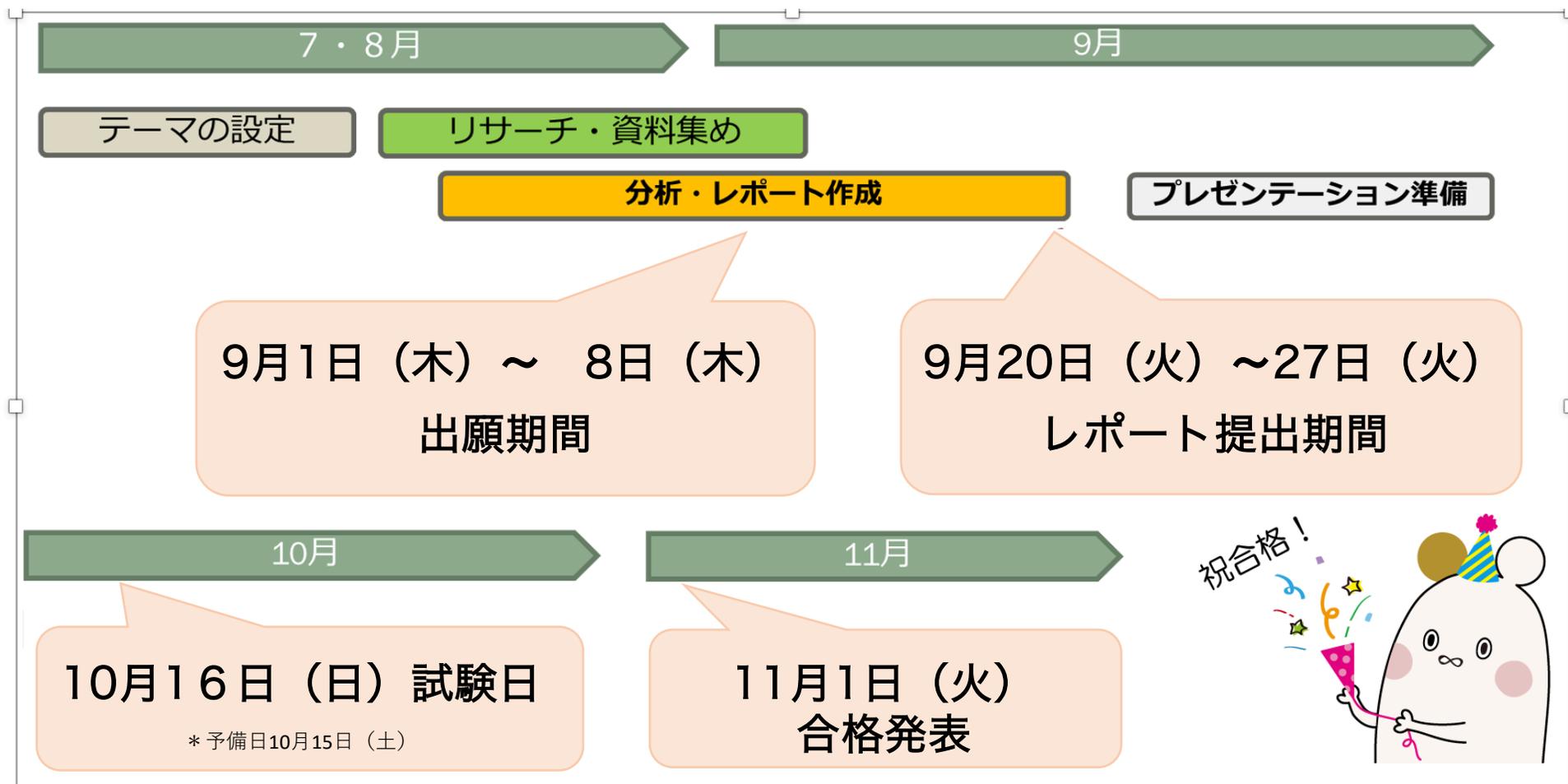


レポート提出・発表

大学生に求められる基礎的能力の
レベルアップ！

この入試では、国際学部でリーダーとして活躍してくれる人、
社会に出て活躍してくれる人を求めています！

合格までのスケジュールと準備（課題遂行型）



プレゼンテーションの評価のポイント

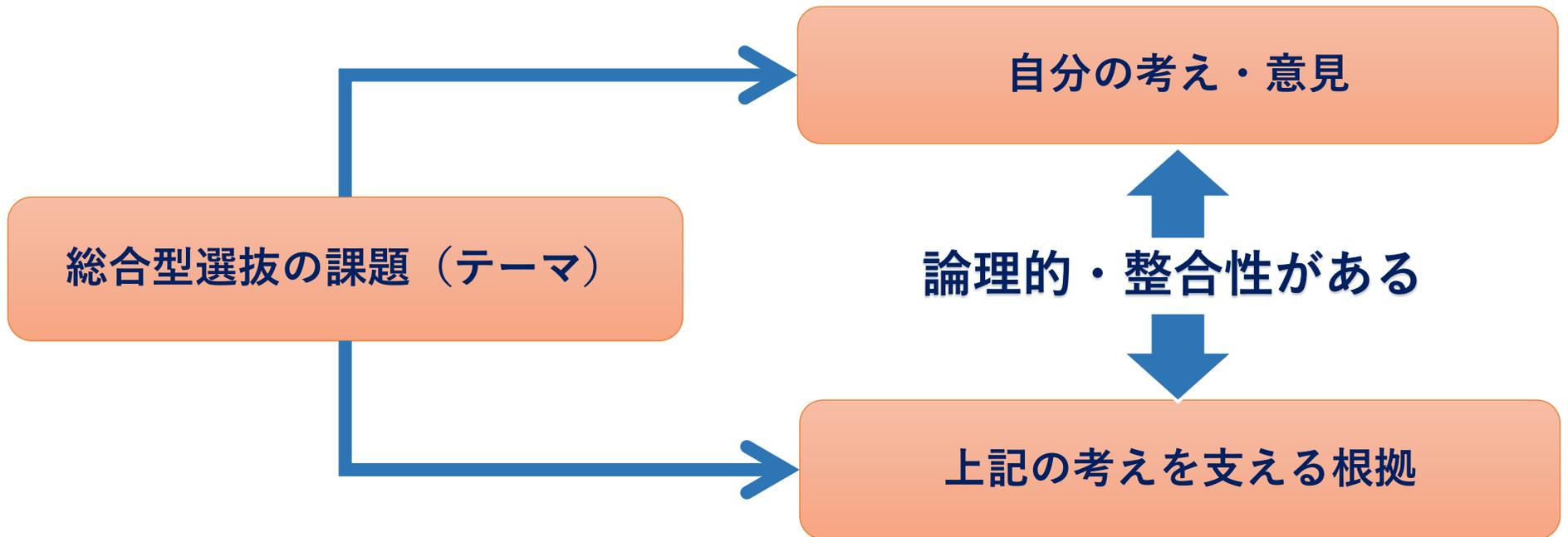


プレゼンテーションの評価ポイント

- ①与えられた課題に対する答えが明確に述べられているか
- ②きちんと準備して、堂々と発表ができているか

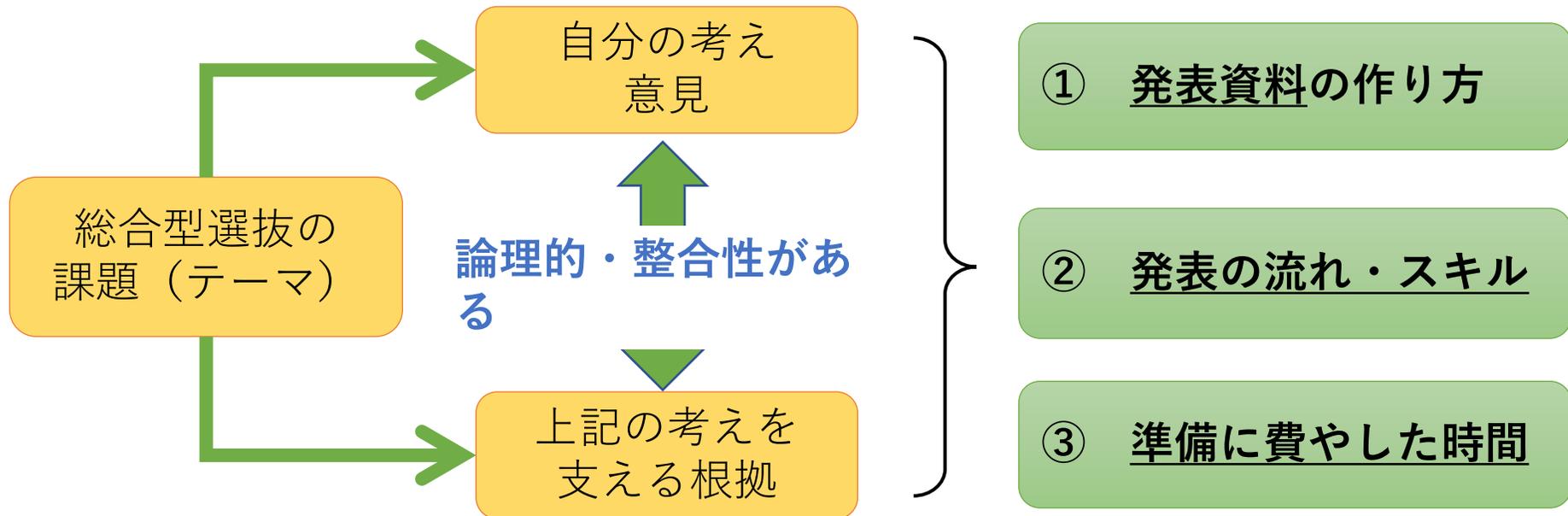


①与えられた課題に対する答えが明確に述べられているか



②きちんと準備して、堂々と発表ができていますか

✓ 当日のプレゼンテーションでは、以下のポイント进行评估して採点します



じゃあ、どうやってプレゼンテーション
資料を作成したらいい？



対策講座で学び、一緒に
取り組んでいきましょう！

◆プレゼン資料は、 基本的にレポートの構成や内容と同じ

- もし提出したレポートの内容を**変更**したところがある場合は、その旨を**説明**して下さい。



発表時間：約10分

➤資料は実質10枚程度にまとめる必要があります。

- ① プレゼン資料の構成/ストーリー(流れ)と内容を考える
- ② プレゼン資料作成の3つのポイント



① プレゼン資料の構成/ストーリー(流れ)と
内容を考える

①構成/ストーリー(流れ)と内容を考える パターン1=先に結論を言う

冒頭で結論を述べる



結論に至った流れを
大枠から詳細の順序で述べる



あらためて結論を
述べる

- 時間：1～2分程度
- 資料枚数：2～3枚程度
- 表紙（1枚目）は自己紹介とテーマを述べる
- 自己紹介でアピールできるところはさりげなくアピールを聞き手の理解のために構成(目次)＝「ストーリー」を示す

- 時間：5～7分程度
- 具体的な事例の説明
- 考え方の根拠となる資料やデータの提示
- そこから結論に至った流れの説明



- 時間：1～2分
- 冒頭で述べた結論をさらに発展させた形で述べることであればベター。調べていく中で調べれなかったこと（残された課題）を述べる（結論をさらに発展させるものとして評価される）。
- 参考文献リスト・出典元はきちんと省略せずに明記する(読みあげず、見てもらうだけでよい)

①構成/ストーリー(流れ)と内容を考える パターン2=起承転結型



現状の説明や問いから始める



問題点：事例(資料)

改善点・解決方法



結論を述べる

- 時間：1～2分程度
- 資料枚数：2～3枚程度
- 表紙（1枚目）は自己紹介とテーマを述べる
- 自己紹介でアピールできるところはさりげなくアピールを聞き手の理解ために構成(目次)＝「ストーリー」を示す

- 時間：5～7分程度
- 具体的な問題点や事例の説明
- 改善点や解決方法の考え方の根拠となる資料やデータの提示そこから結論に至った流れの説明

- 時間：1～2分 結論を述べる
- 調べていく中で調べれなかったこと（残された課題）を述べる
- 参考文献リスト・出典元はきちんと省略せずに明記する(読みあげず、見てもらうだけでよい)

②プレゼン資料作成の3つのポイント

プレゼンテーション資料は簡潔に、分かりやすくまとめましょう。
文字で説明するのではなく、グラフ・図・表を上手に使いましょう。

✓ プレゼンテーション資料作成の際に注意すべき3つのポイント

① 1枚のスライドで、言いたいことは1つ

② 自分の考えを図で表現する



③ 主張を支える根拠をスライドに示す

箇条書きにするなど、パッと見て全体が理解できるように工夫すること。

複数の根拠があったら、スライドを分ける。

じゃあ、どうやって作成したらいい？



簡単に例を見てみましょう。

- ① 文字ばかりで分かりにくい例
- ② 自分の考えを図で示した具体例
- ③ グラフを用いた具体例



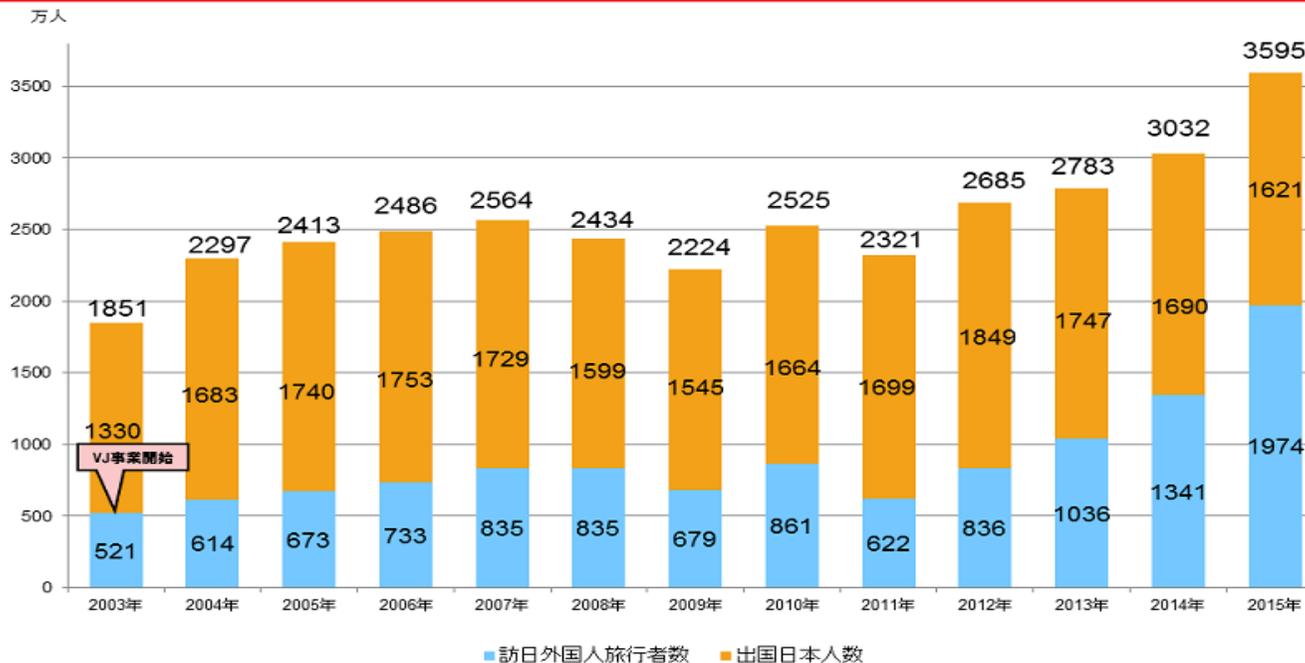
ポケモンGOにより、地方へ観光客を誘導するとともに消費を増やすことができる。

- 地域観光情報とポケモンGOの情報をまとめた特設HPをつくる。
- ポケモンGOのプレイヤーにキャラクターの出現情報を提供する。
- 同時に、スマホの位置情報を用いて観光情報を提供する。
- ポケモンGOの情報としては、
その場所へのアクセス方法
周辺の写真
プレイヤーのコメント などを掲載する。
- 観光情報としては、
食事場所に関する情報
見どころに関する情報
交通手段に関する情報
ゲーム以外の体験情報 などを提供する。
- これらの情報を提供することで、地方に観光客を呼び込み、消費を促す。



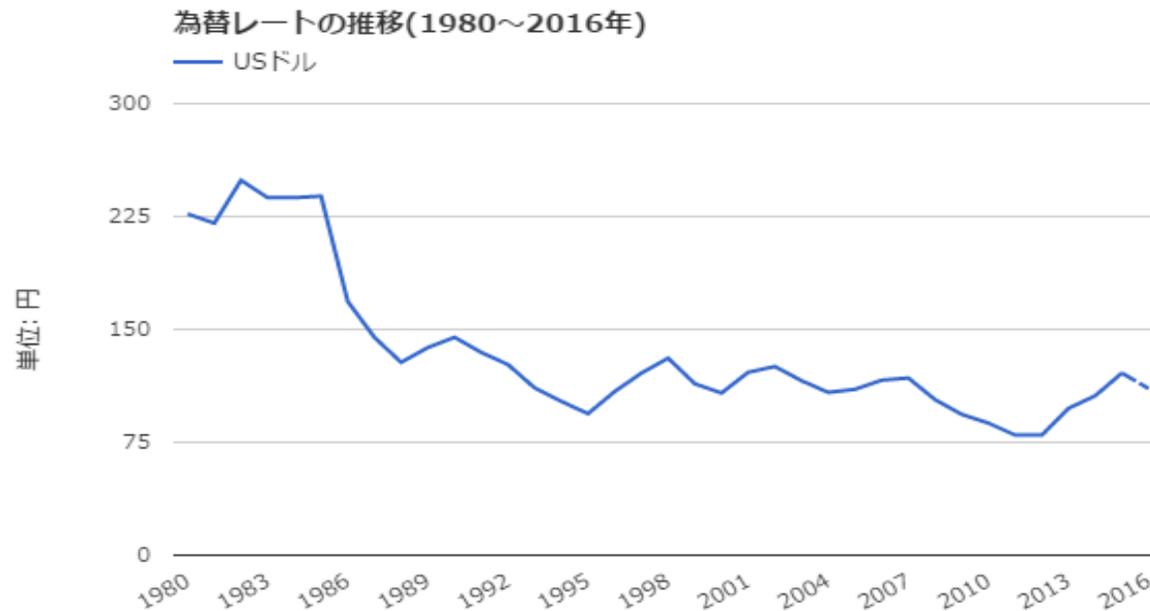
訪日外国人旅行者数が2012年以降は顕著に伸びている。

訪日外国人旅行者数・出国日本人数の推移



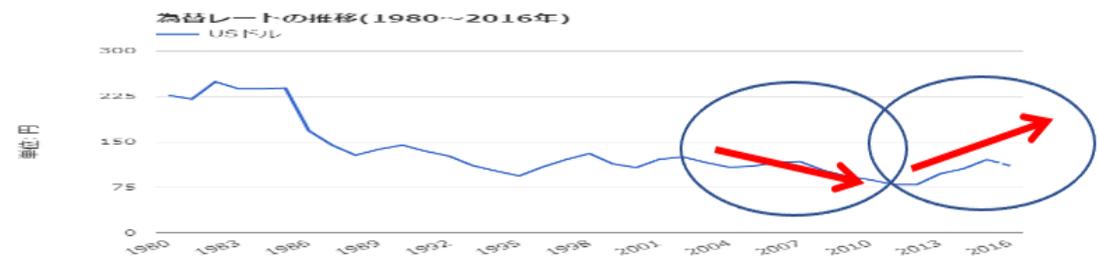
出典：日本政府観光局 (JNTO)
2015年は推計値

訪日外国人旅行者数が2012年以降は顕著に伸びているのは、「円安」傾向も追い風になっているのではないか。
⇒外国人は同じ金額の外貨でより多くの日本円に両替できる

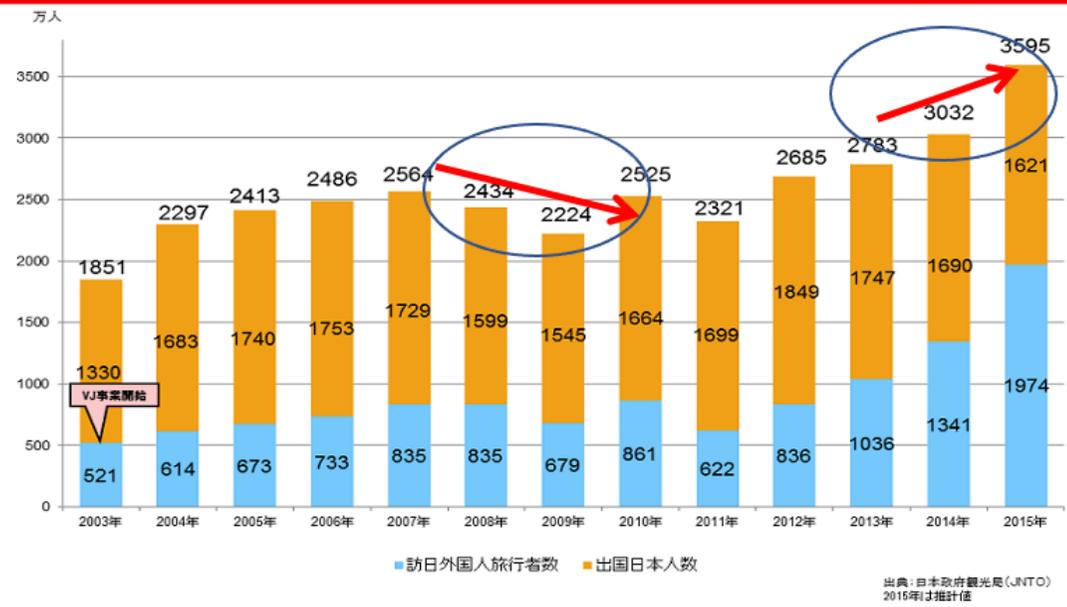


プレゼン資料作成の具体例 ③グラフを用いた具体例

訪日外国人旅行者数が2012年以降は顕著に伸びている。円安傾向も追い風になっているのではないか。



訪日外国人旅行者数・出国日本人数の推移 



効果的なプレゼンテーション資料の基本形

① メッセージ

② グラフ・表・図などのタイトル

③ グラフ・表・図

④ 脚注、補足説明など

⑤ 出所

スライド番号



発表する前に
確認してみよう！

- ① 与えられた課題に対して明確に答えられていますか？
- ② プレゼン内容に、聞き手を引き込ませるストーリー性がありますか？
- ③ 一枚のスライドで言いたいことは一つですか？
- ④ 箇条書きにするなど、聞き手にわかりやすい工夫をしていますか？
- ⑤ 言いたいことの根拠は明示されていますか？





発表する際の注意点

発表では、自分自身の言葉で、自分の考えを述べてください

- × 本や資料に書いてあることをただ説明しているのは 
- 自分なりに資料をどのように解釈したのかを述べる。
- × 資料の解説に終始しているのも 
- 資料から何が読み取れたのか、その理由を述べる。
- × プレゼンテーション資料に書いてることを読んでるだけでも 
- 相手の反応を見ながら、重要なポイントをわかりやすく説明する。



総合型選抜(課題遂行型)の課題には「正解」はありません。重要なことは「なぜそのように考えたのか」を相手に分かりやすく説明できるかどうか。

以下の点に注意して、何度も練習しておきましょう！

1. 普段よりも「**大きな声**」で、「**はっきり**」と「**ゆっくり**」話す。
2. 短い文章で話す。先に結論（自分の考え）を述べる。
3. 資料を指し示すなど、**動き**を入れて、分かりやすく話す。
4. なるべく**前を向いて**、聞いている人の**顔を見て**話す。

ディスカッションの評価のポイント



全体討論では、積極的に参加できているか、発言内容がその場に適したものであるか、他のメンバーと協力できているかが問われます。

積極的に参加できているか
(積極性)

- 発言の回数
- 議論に取り組む姿勢
(メモを取る、相手の話を聞いている、質問している、など)

発言内容がその場に適したものであるか
(論理的思考力)

- 議論のテーマに合った発言内容
- 相手の質問に答えているか

他のメンバーと協力できているか
(協調性、リーダーシップ)

- 他人の意見を尊重しているかどうか
- 自分ばかり話すのではなく、他のメンバーの意見も求めているか

- ✓ 「そこにいるメンバー全員で合格しよう！」というつもりで実施することが大切。
- ✓ 「自分だけ良いところを見せよう」「点数を稼ごう」というのはダメ！



入試当日の注意点





- ① 大学到着までの注意点
- ② プレゼンテーション時の注意点
- ③ グループディスカッションの注意点

✓ 自宅出発～大学到着まで(その1)

持ち物をチェック

- 総合型選抜の入学試験要項を確認すること。
- 筆記用具、ノートも忘れずに。
- 発表用データ又は発表用資料1部・配付資料7部・提出用プレゼンテーション資料1部も忘れずに。
- 時計を持参してください。
(試験時間中はスマホや携帯を使えません)



時間に余裕を持って家を出ること

- 集合時間の30分前から会場に入れます。



✓ 自宅出発～大学到着まで(その2)



身だしなみを整えておくこと

- 早めに大学についたら、トイレにいったって身だしなみを整えること。
- 身だしなみが乱れていると、グループワーク等を一緒にする他の受験生に不快感を与えることもあります。
- このような配慮がキチンとできていることも重要です。



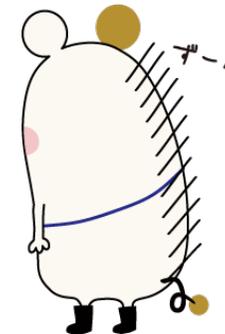
✓ プレゼンテーション時の注意点（その1）

落ち着くこと

- 総合型選抜には正解はありません。
- 流暢にできる = 合格、ということでもありません。

ミスしても焦らない

- ミスしても、落ち着いてやり直せば問題ありません。
- 発表内容を忘れてしまったら、「失礼します」といって、もう一度内容を確認して、そこからやり直せば大丈夫です。



✓ プレゼンテーション時の注意点(その2)

最後まであきらめない



- 途中でミスしても、制限時間を超えてしまったとしても、とにかく落ち着いて進めましょう。
- 質問に対しては、自分の考えを述べてください。もし知らないことを質問されたら、「調べていません」とか、「わかりません」と答えればいいでしょう。
- 最悪なのは「黙り込んでしまう」ことです。

✓ 全体討論(グループディスカッション)の注意点(その1)

相手の話をよく聞く

- 相手の話を理解することがディスカッションや共同作業の第一歩です。
- わからないことがあったら、キチンと質問しましょう。

時間を見ておく

- 制限時間内に終わらせなければなりません。
- 時間管理をキチンとしましょう。



✓ 全体討論(グループディスカッション)の注意点(その2) 

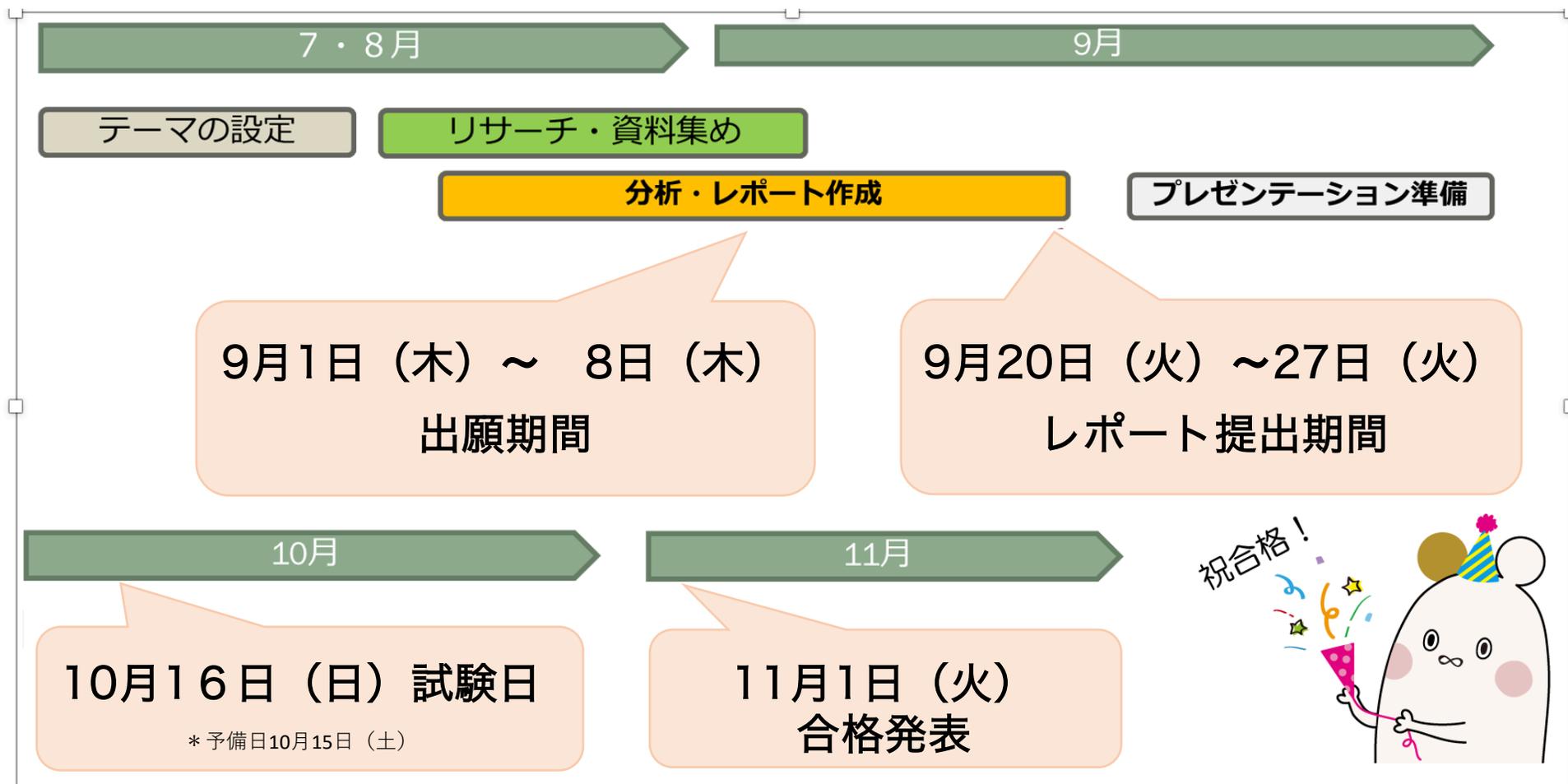
皆と協力する

- 総合型選抜(課題遂行型)は「競争」ではありません。
- 合格水準に達していれば合格することができます。
- 相手を「言い負かす」、「自分ばかりが目立つ」ことは逆効果です。
- 皆と協力し、皆が明るく、楽しくディスカッションやグループワークに取り組める雰囲気を作りましょう。

そういうリーダーシップを持っている「人財」(人材)を求めています!



合格までのスケジュールと準備（課題遂行型）



入試当日まで一緒に
頑張っていきましょう！



バイバイ！



ぜひ、kokusai-sogo@bunkyo.ac.jpにご相談ください。

* お問い合わせの際には、「志望学科」「氏名」「高校名」を明記してください。

* 回答はメールを送信していただいたアドレスに返信しますので、受信制限などを解除して、文教大学からのメールを受信できるようにしておいてください。



国際学部
オリジナルHP

